民衆の声 ボイス
公明党 横浜市会ニュース
No.104
VOICEよこはま
http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市会議員団 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL671-3023 FAX681-2060

公明党市議団の要望が実現へ！

8月から 横浜市は 中学生までの医療費が 無料になります

■少子高齢化時代の希望と安心を！

横浜市は、８月から中学３年生までの医療費が無料になります。

いよいよ８月から、小児医療費助成が中学３年生までの所得制限が撤廃され、一部負担金廃止で完全無償化がスタートします！ 1992年に公明党市議団が横浜市会で初めて無料化を提唱し、制度導入後も、政策の柱として取り組んできました。引き続き、子育て支援策として18歳までの対象拡大を目指します！

【小児医療費助成の対象と範囲】(2023年8月1日～)

年齢	0歳～中学3年生
助成対象	入院・通院
対象となる費用	保険診療の自己負担額
助成内容	全額助成

■市営住宅の常時募集がスタート(受付期間8月16日から)

市営住宅の通年募集を開始！

募集割れ・入居辞退の物件を活用し、空室を抑制します

令和6年度からは・・・

住民の負担軽減へ、共益費の徴収、草刈り等を指定管理者が実施。

これまでの年２回の定期募集（４月と１０月）で、応募がなかった住宅について、抽選を行わずに先着順での入居申込みを開始します。

市長に国への要望書を提出

５月17日、山中市長に対し要望書を提出。児童手当の所得制限撤廃、給食無償化などの子育て・教育・障がい者支援や帯状疱疹予防ワクチン支援など、国からの支援なしに実現が難しい１３項目につき、横浜市から強く国へ要望していくよう求めました。

※要望書の内容は P2 に記載してあります。

アクションレポート VOL.17

小さな声を聴く力 声をカタチに！

久保かずひろ政務活動事務所
代表 久保かずひろ
横浜市会議員（瀬谷区選出）
〒246-0031
横浜市瀬谷区瀬谷 1-20-7
真和瀬谷ビル II 102
Tel.045-298-6845
Fax.045-330-6151
HP https://www.k-kubo.yokohama/ BLOG https://k-kubo.jugem.jp/

公明党が推進した 令和5年度横浜市事業より報告（一部）

■安全・安心な通学路を！

公明党は国とも連携しながら、交通安全対策を強く推進してきました。R元年には滋賀県大津市で未就学児が犠牲となる痛ましい事故が発生したことを受けて、要望書を提出。横浜市でも約500カ所の緊急点検や対策工事が行われました。

●交通事故データ活用を

R5年度の新規事業として「子どもの通学路交通安全対策事業」が開始（予算額3億円）。

これは通学路での子どもの交通事故ゼロに向け、警察が保有する交通事故データを基に、全ての小学校区域について事故箇所を可視化した地図を作成し、地域と共に交通安全に取り組むものです。

●原小学校でも実施

交通安全推進校として原小を含む4校を選定。ETC2・0などビッグデータも活用し、登下校の見守りや交通安全教育の充実、速度抑制のためのハンプ（凸部）や狭さくの整備、あんしんカラーベルトの設置など、ソフト・ハード両面で対策を実施します。

●AIによる交通量調査

市議団ではAI解析による交通量調査を提案し、東戸塚で実施。この調査は交差点の混雑状況を動画で撮影後、映像解析で可視化（数値化）するものです。今後も、先進的な交通安全の取組を推進していきます。

■お悔やみ窓口の設置検討

死亡届をはじめ遺族が行う手続きの支援が、今後モデル区で開始。窓口を一本化し、煩雑な手続きを簡潔にして欲しいとの声を頂き、議会で繰り返し要望してきました。既に手続きをまとめた「お悔やみハンドブック」の導入は実現しています。

まちかどホットライン

■カーブミラー2カ所整備

●宮沢3丁目に新設

宮沢バス停から環４に至る宮沢3丁目20付近の交差点は交通量が多い上、見通しも悪く、ヒヤリハットが散見されるとの相談が寄せられていました。左側の視認性向上のためミラーを新設しました。

●二ツ橋町でサイズ拡大

瀬谷柏尾道路沿いの二ツ橋町12の5付近の交差点のミラーを拡大しました。周辺は教習所方面から急カーブで、スピード超過の一般車も多く、交差点は右側が見えにくく危険との声を頂いていました。

■南台ハイツに手すり

市営南台ハイツA住宅の階段2カ所に新設。ご高齢の方から階段の上り下りに困っているとのご相談を受けていました。

■瀬谷区役所来庁者の利便性の向上を

●ベンチ新設と歩行距離を短く

タクシーや車で来庁された方が、地下駐車場から区役所入口まで短距離でアクセスできるように改善。地下駐車場を10分間無料として、エレベーター横の障害者用スペース3台分を車両の降車に利用可能にして、タクシー会社宛にも周知が図られました。（3月15日から運用済）帰りは、車が来るまで快適にお待ち頂くためのベンチが設置されました。

LINE 募集!!

プロフィール ◆1973年11月生まれ、兵庫県神戸市出身 ◆神戸大学卒 ◆国際物流・貿易関係企業などを経て、再生可能エネルギー関連企業に勤務 ◆党神奈川県本部青年局次長、党瀬谷支部支部長 ◆横浜市会／こども青少年・教育委員会、デジタル化推進特別委員会、議会広報会議、神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員 ◆妻と長女、長男の４人家族 ◆R3・R4 年度 横浜市立原中学校 PTA 会長 ◆防災士

家計と経済を守る 物価高騰対策を公明党が推進！

令和5年　第2回定例会報告

公明党の提案により、電力・ガス・食料品等の価格高騰対策のための地方創生臨時交付金を支給。これを活用して横浜市で補正予算が編成されました。

決定した主な施策

1.住民税非課税世帯へ3万円給付

７月18日から対象世帯への案内を発送して、８月中旬以降に順次支給を開始する予定です。

詳しくはこちら▲

2.省エネ家電の購入費補助事業で家計を支援、温暖化対策を促進

８月下旬開始予定で、家計支援と脱炭素化へのライフスタイル促進のために、エアコン、冷蔵庫、LED 照明器具の購入で、１台あたり３万円を上限に購入費用の 20％を還元します。

詳しくはこちら▲

＊エコハマ＊
《横浜市エコ家電応援キャンペーン》

3.商店街プレミアム商品券・集客促進を支援

地域経済活性化に向けて、商店街がプレミアム商品券の発行、広報やイベント開催等を実施する費用の一部を補助します。

詳しくはこちら▲

4.学校給食物資購入事業（食材費値上がりを補填）

給食費の値上げをせずに、給食の質・量を落とさずに提供できるように食材費の値上がり分を補填します。

公明党横浜市会議員団が市長に提出した要望書の内容（5月17日提出）

※1面記事より～

①小児医療費助成制度の拡充（高校卒業までの対象拡大と所得制限の撤廃）
②児童手当の所得制限撤廃と支給額拡大
③出産育児一時金の地域実態に合わせた地域加算制度の導入、及び保険適用検討における課題と対策の検討
④幼児教育保育の無償化 0～2 歳児への適用、及び人材確保策の更なる充実
⑤給食無償化　全国一律の制度化
⑥障がい児・者への日常生活用具及び補装具を支給するための支援の拡充
⑦教職員の職場環境改善、及び長時間労働の是正（公立学校の教員に残業代を認めていない「教員給与特別措置法」の見直し等）
⑧帯状疱疹予防ワクチンへの補助金導入、及び定期接種化の検討推進
⑨現場の声をより反映させた介護・認知症対策、人材確保策の充実
⑩EV 充電器の普及、及び EV 車両購入促進への補助事業の拡充
⑪通学路、住宅街、公園等への防犯カメラ設置事業の補助制度の拡充
⑫インボイス制度導入における中小企業への支援の拡充
⑬外国人材との共生に向けた、人口規模に見合った入国管理庁からの交付金の拡充

各要望の早期実現を目指します！

政務活動最前線

「幼稚園バスの安全装置」子どもの置き去り防止（あざみ野白ゆり幼稚園）

昨年度全国で相次いだ通園バスで児童が取り残される事故を受け、安全装置の早期導入を求めてきましたが、県内で初の設置となった現場を視察。運用方法や課題を確認しました。

「子ども達に寄り添った司法面接室」（県立こども医療センター）

虐待や性暴力を受けた子ども達は、警察や検察、児童相談所等からの聴き取りに応じる事で、心理的な二次被害を生む場合がありました。当センターに設置された司法面接室では、子ども達の負担にならない聴き取りが実施されます。

横浜市公明党、新しい構成により議会がスタート

■第61代副議長
福島　直子（中区）
●水道・交通委員会
●基地対策特別委員会

■団長
斉藤　伸一（保土ケ谷区）
●政策・総務・財政委員会副委員長
●減災対策推進特別委員会

■副団長
望月　康弘（港北区）
●水道・交通委員会
●大都市行財政制度特別委員会
●市会運営委員会副委員長

■副団長
行田　朝仁（青葉区）
●建築・都市整備・道路委員会
●新たな都市活力推進特別委員会
副委員長

■政務調査会会長
中島　光徳（戸塚区）
●建築福祉・医療委員会
●健康づくり・スポーツ推進特別委員会副委員長

■政務調査会副会長
安西　英俊（港南区）
●こども青少年・教育委員会
副委員長
郊外部再生・活性化特別委員会

■政務調査会事務局長
竹野内　猛（金沢区）
●温暖化対策・環境創造・資源循環委員会
●減災対策推進特別委員会委員長
●市会運営委員会

仁田　昌寿（南区）
●国際・経済・港湾委員会
●大都市行財政制度特別委員会
副委員長

髙橋　正治（緑区）
●政策・総務・財政委員会
●デジタル化推進特別委員会
●神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員

竹内　康洋（神奈川区）
●健康福祉・医療委員会委員長
●基地対策特別委員会

尾崎　太（鶴見区）
●市民・にぎわいスポーツ文化・消防委員会
●健康づくり・スポーツ推進特別委員会
●神奈川県内広域水道企業団議会議員

木内　秀一（旭区）
●市民・にぎわいスポーツ文化・消防委員会副委員長
●郊外部再生・活性化特別委員会
●市会運営委員会

久保　和弘（瀬谷区）
●こども青少年・教育委員会
●デジタル化推進特別委員会
●神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員
議会広報会議

市来　栄美子（都筑区）
●国際・経済・港湾委員会
●新たな都市活力推進特別委員会

武田　勝久（磯子区）
●建築・都市整備・道路委員会
●減災対策推進特別委員会